

ツール特集

配布用

上司・リーダー テレワーク対応 読本

～オフィス出社と何が違う？ 在宅マネジメントの勘所～

やまさだ経営コンサルティング 特定社会保険労務士 山口 貞利

■ニューノーマル時代のスマートテレワーク

「テレワークの推進」は国が進めてきた「働き方改革」の一環で謳われていましたが、新型コロナウイルス感染拡大の予防手段として、一気に様々な業界の仕事に浸透しました。一部エッセンシャルワーカー等、どうしても出社せざるをえない人以外は、テレワークが当たり前の勤務スタイルになりつつあります。通勤のない勤務は、時間の節約になり効率的なワークライフバランスの推進に役立ちます。一方で緊張感やメリハリをなくし、運動不足や新たな制約によるストレスなどにより心身の健康を損なってしまう事態も考えられます。また、上司や同僚からのサポートも少なくなり、孤独感が高まっています。そして、何より成果が問われる組織の上司として最も不安なのが、部下の仕事の管理と評価です。部下にとっても、仕事で問題が発生した際にどう対処すればよいのか、報連相のタイミングもつかめずに困っている人が多くいます。このようなテレワーク対応の時代では、より高度で特別なコミュニケーション・業務指示・進捗管理のスキルが要求されます。この時代に対応できるリーダーの知識と実践力の必須ノウハウをまとめてみました。ぜひ一読のうえ、ご自身でチェックしてみてください。(著者)

CONTENTS

- No.1 テレワークのメリット、デメリット
- No.2 テレワークのルール
- No.3 テレワークのマナー
- No.4 テレワークの時間管理
- No.5 テレワークと長時間労働
- No.6 テレワークのコミュニケーション①
- No.7 テレワークのコミュニケーション②
- No.8 テレワークの部下マネジメント
- No.9 テレワークの報連相
- No.10 テレワークの部下評価
- No.11 テレワークの1on1ミーティング①
- No.12 テレワークの1on1ミーティング②
- No.13 テレワークのオンライン会議
- No.14 テレワークのハラスメント
- No.15 テレワークの労働災害
- No.16 テレワークの健康管理

本シートのPDFファイルをご用意しました。本誌年間購読者様に限りご提供します(無料)。ご希望の方は editors@busi-pub.com まで購読者番号(本誌送付の宛名ラベルに記載)を明記の上、E-mailでお申し込みください(TEL・FAXは不可)。2021年4月30日まで。

■山口 貞利 (やまぐち さだとし) 特定社会保険労務士・エグゼクティブコーチ

1961年生まれ、関西学院大学卒業、(株)千趣会にて、商品企画、開発を担当後、人事部にて人事制度改革を企画推進。その後マネジャーとして採用、教育、労務を担当。2007年人事コンサルタント・特定社労士の事務所を開設。現在、経営幹部のコーチ、人事制度の構築支援と年間150回の研修等を行う。主なテーマはコーチング、マネジメント、人事労務、タイムマネジメント、人事考課、キャリア。資格:特定社労士、行政書士(未登録)、宅建(未登録)、CDA、AFP、コーチ等。

■やまさだ経営コンサルティング

コーチと研修、人事制度が専門

●住所: 大阪市中央区南船場3-6-24 IBC心斎橋west602-2号

●URL: <http://www.yamasada.info> ●Mail: yamasada_sr3@mui.biglobe.ne.jp

